

Rotary International
2011～2012



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

中村ロータリークラブ

例会記録 (2011～2012)

会 長/大 杉 幸 雄
幹 事/杉 本 一 博
会報委員長/嶋 村 晃

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル 四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2231

第2362回 平成23年9月28日 (晴れ)

本日のプログラム：新会員スピーチ 荒川 泰士会員

10月5日のプログラム：職業奉仕月間スピーチ

10月12日のプログラム：ゲストスピーチ 橋本 通代様

【会長挨拶】大杉会長

- ・朝夕、めっきり寒くなりましたが日中の日射しはまだまだ暑い日が続きます。皆様、体調には充分お気をつけください。
- ・先週の指名委員会で、会長ノミニーに大塚会員を指名し、ご本人の了承を得ましたことをご報告致します。
- ・先々週の四万十ロータリークラブ40周年記念式典にてスポンサークラブに対する感謝状を、クラブを代表していただきました。
- ・昨日、今年のウルトラマラソン大会の参加者全員に贈る記念バッジの贈呈に行ってきました。テレビや新聞で報道していただきクラブをPRできたと思います。

- ・宿毛RCより ゴルフコンペのご案内
10/2 (日) 四万十CC 8:05 スタート
- ・児童養護施設 若草園より
機関誌「後援会だより」「わかくさ」拝受
- ・南国青年会議所より
第2回ドナルド・ハウスこうちチャリティゴルフコンペのご案内 11/5 (土) 土佐CC

【委員会報告】 ■大塚会員

四万十地域国際交流促進協議会より
「韓国訪問ツアー」の参加要請がきています。
11月4日～6日 旅行代金 69,000円です。
ご希望の方はお申し付けください。尚、ご家族の方でも結構ですのでよろしくお願い致します。

【幹事報告】杉本幹事

- ・ガバナー事務所より
 - 1) 美馬ガバナーより公式訪問のお礼状
 - 2) 地区大会の記念講演のチラシ
- ・岡本ガバナー補佐より 高知分区会員名簿
- ・財) 米山記念奨学会より
米山月間の資料拝受



本日のプログラム 新会員スピーチ 荒川 泰士会員



あらたケアサービスの荒川です。私は昭和51年に四万十市の九樹で生まれました。中村で生まれましたが、父母も祖父母も愛媛県の内子町の生まれです。祖父は内子で食品工場を営んでおり、事業拡大をするために内子に工場と、中村の九樹に土地をみつけ、そこに工場を建て、長男である父を赴任させました。そして自分は九樹で生まれました。

小学校はソフトボール、中学校では野球をしていました。両方ともキャッチャーでキャプテンも経験しました。中学校の時に、練習試合や公式試合に出た時に自分の後ろで審判をしていたのが白木さんでした。あれから25年くらい経ってまたロータリーと一緒に野球が出来るのを嬉しく思います。中筋中学校を卒業してから宿毛高校に進学しました。高校では音楽部（吹奏楽部）に入部しました。トロンボーンを3年間担当し、宿毛高校始まって以来の男の部長を経験しました。

中学、高校の時はバイクや車が好きで、特に車は大好きで、車好きがいき過ぎ、高校3年生の時には、車のレーサーになりたいという夢を持ちました。

親に相談すると、今考えるとありがたい話ですが、大学は行かせてあげるから大学はいきなさい。あとは好きな事をしろ、と言われ、九州国際大学に進学しました。九州に行ったその日にすぐにアルバイトを探しコンビニのアルバイトを始めました。深夜は時給が良かったので深夜ばかりしました。同時にレーシングチームを探し念願のレースにデビューできました。これからの自分の青春時代は自動車レース一色です。レースはレーシングカートから始めて、九州の地方選手権にでました。当時のマシンがヤマハだったのでヤマハから「うちでバイトしながらレースにでよ」と声をかけてもらい、バイトを辞め、整備のバイトをしながらレースにでていました。プ

ロになりたい気持ちがあったので、21歳のとき、カートをやめモータースポーツの本場であるイギリスのレーシングスクールに入りました。大学3年のときでしたが、一年、二年で単位はとっていたのであまり授業に行かなくてもよく、それを利用してイギリスに行きました。厳しいスクールでしたがそこでみっちり教えてもらい、本格的なレーシングカーでの大きなレースにデビューでき、そこで表彰台に立つこともできました。

日本に帰ってきて、西日本シリーズや鈴鹿や富士スピードウェイで走っていましたが、モータースポーツは機械を使うスポーツで多額な費用がかかります。その費用をひっばてくる能力がなく、不本意ながら25歳のときにもう一度イギリスに一年間行き、そして引退という形になりました。自分はスピードが好きというより車を操ることが好きで、鈴鹿のコーナは250キロくらいで突っ込むんですが、そこで車を操るのが好きでした。イギリスから中村に帰ってきて結婚し、父の工場を手伝っていましたが、レースの夢がなくなり、次の夢を考えていたときに、小さくてもいいから自分の会社を持ちたいという夢が出来ました。そのときに介護に縁があり、考えて見たら自分は祖父母にすごく可愛がられ、父の工場でも定年すぎた方が働いており、その中で育ってきたので、介護は自分にあっていると思い、ヘルパーの資格を取り一年間介護の勉強をして平成17年に現在のあらたケアサービスを立ち上げました。在宅介護の会社でお年寄りに関わっているうちに、子どもに対しての支援もしたくなり、昨年から『子どもたちに夢を』というイベントをして、夢の大事さを子どもたちに伝えています。『お年寄りに癒しを、子どもたちに夢を』をモットーに頑張っています。

自分のようなまだ若い者が、皆さんのような経営者として、また人生の大先輩と身近でお付き合いさせていただけるのはロータリーだけと思い、ロータリーに紹介していただいた荒井さんには本当に感謝しております、ロータリーに入って本当に良かったと思います。

これからも末長くよろしくお願いいたします。

【ニコニコ箱】

大杉会長：井上会員に主役の座をうばわれてしまいました。残念！ 大塚会員、大変お待たせ致しました。
田中会員：雑収入がありました。
大塚会員：身の引き締まる思いです。

【出席報告】

- ・会員総数46名（免除会員1名）
- ・本日の出席/32名 71.11%
- ・先週の訂正 M10 75.56%→100%

